

募 集 要 項

氏 名： 中井 透	学 科：マネジメント学科
専 攻 分 野：ベンチャー財務論、中小企業経営	研究室：第3研究室棟1階1研究室
演習テーマ：新規事業創造とビジネスプラン	E-mail：nakai@cc.kyoto-su.ac.jp

演習内容・主なテキスト

■何をやるのか？

⇒「新しいビジネスの創造」について学びます

ゼミでの学びを通じて習得して欲しいのは「新しいビジネスを創り出す」力です。

これを最終の到達目標において、目標達成のために必要な知識や経験を十分に得ることができるよう、各学年、各セメスターでの学習内容がプログラムされています。

■なぜやるのか？

起業家や彼らによって創り出された企業（これを「スタートアップ」といいます）が注目を集めていますが、華やかにスポットライトを浴びる企業がある一方で、倒産して消えていった企業も少なくありません。ビジネスを創り出し、キチンとした経営を行って利益をあげて成長・発展させていくためには、「ヤル気」や「ひらめき」だけでなく、マネジメントの知識と的確な事業計画の策定が不可欠となります。こうした知識と経験は、起業家にかぎらず、あらゆる組織で求められますから、将来きっと色んなところで役に立つことでしょう。

■他に特徴はないのか？

⇒「人間力の育成」を掲げています

このゼミでは、社会人として、組織の一員として働くために必要な礼節や協調性、自己管理能力に長けた人材を育成することにも注力しています。

ゼミは学習や議論を通じた人間形成の場であるとの認識のもと、ゼミ活動のあらゆるシーンで人間力の育成に努めています。

■テキストは自ら作る

中井ゼミで最も重要視するテキストとは、ゼミ生の発言、意見とそれらを交換し合って活発に行われる議論そのものであり、そこから生み出されるゼミ生独自の叡智です。当ゼミにおいて沈黙は金ではなく「禁」。何か一言しゃべったこと、この寄せ集めが何物にも勝るテキストになるのです。

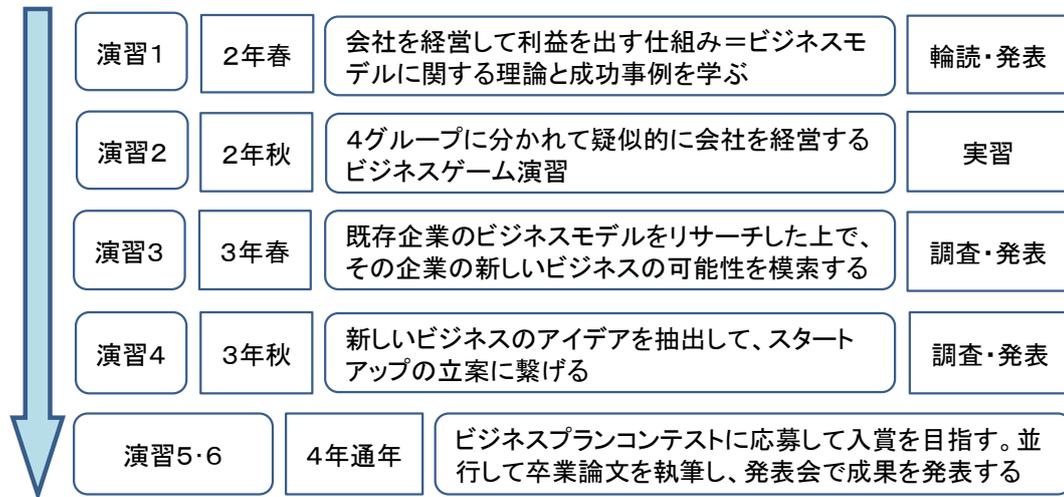
とはいっても、一応基本的な知識はおさえておきたいので教科書を使う予定ですが、ゼミ開始時に詳細を伝えます。これ以外に、スタートアップ企業や中小企業に関する雑誌記事を購読します。

中井ゼミの3年間で、いつ、どんなことを行うのかについて下図に整理しています。以下では、この図に沿って、より詳しく各セメスターで行う内容を説明します。

<演習1>

まず2年生の前半で、会社を経営して利益を出す仕組み（これを「ビジネスモデル」といいます）とそのために必要な様々な取り組み（これを「経営戦略」といいます）について、基本的な理論や分析のための枠組み（これを「フレームワーク」といいます）を学び

ます。グループに分かれてテキストの内容をまとめて発表してもらいます。またスタートアップ企業の経営や注目すべきビジネスモデルについての知識を増やしてもらうことを目的に適宜講義を行います。



<演習2>

演習1で学んだ知識を実際の企業経営で試してみる機会を得ることを目的に、「ビジネスゲーム」（経営模擬体験ゲーム）を実施します。具体的には4つのグループに分かれて架空の会社を運営して、ライバル企業と競争しながら1位を目指します。

様々な経営課題に実際に直面し、グループの仲間と一緒にそれらの課題を解決していく過程を通じて経営の難しさと資金管理の重要性を学びます。

<演習3>

世の中に数多く存在する優良企業のビジネスモデルをリサーチして、「強さの秘訣」を解き明かしていきます。一人が一社をリサーチするだけでも、ゼミ生相互で情報を共有すれば20を超える優れたビジネスモデルを学習することができます。

その上で、これらの企業が「新しいビジネス」を始めるとしたらどんなものが考えられるかについて、客観的な、外部の視点から考えて、ビジネスの具体的な内容を創り上げていきます。

「ディズニーリゾートが保育所を作ったら」「大学予備校がお年寄りの生涯学習支援を」なんていうことを真剣に考えて事業計画を創り上げたりしています。

<演習4>

演習1～演習3で培われた現状分析能力、課題発見・解決能力、事業計画策定能力をさらに向上することを目的に、任意で少人数のグループを組成して、新規事業を考えるのが演習4です。

ゼミ生各々の「起業家精神」をベースに、世の中に存在しない独自の新しいビジネスを立案し、その企画および事業計画（これを「ビジネスプラン」といいます）を策定します。

学外の各種団体が実施するコンテスト等への参加も視野に入れていきます。

<演習5・6>

演習4で組成したグループ、または個人によって作成されたビジネスプランを精緻化し、質を高めて卒業論文へと発展させていきます。

完成した論文は卒業論文要約集『Vision Management』にまとめて刊行するとともに、中井ゼミすべての学年が参加する卒業論文発表会において学習成果を発表します。

なお、これまでの卒業論文集『Vision Management』は図書館2階の教員図書コーナーに設置していますので、是非ご覧ください。

教員からの要望

演習内容からも分かるとおり、ゼミでの学習、課題の履行はグループワークが中心となります。他人と協力して同じ目的に向かって努力しようとする、積極性、協調性ある人を望みます。

ゼミコンパやゼミ旅行などを積極的に行って親睦を深め、教員とゼミ生、ゼミ生間の相互理解と良好な人間関係を構築したいと思っています。加えて、同じ学年に留まらず、学年を超えた交流を行うことでタテの関係を構築していきます。こうしたことを含めたすべてのゼミ活動が、皆さんの人間的な魅力を高めるための一助になればと願っています。

なお、当ゼミの特徴は以下の通りです。

◆みんなでやります

コンパや企業訪問など、ゼミの授業時間外で行われる公式のゼミ活動はすべて全員参加が原則です。ゼミ活動の内容と実施頻度については中井研究室のホームページで確認してください。なお、本学運動部の試合観戦や宝塚歌劇の観劇などは希望者だけを対象とした自由参加となります。

◆時間にシビアです

講義はもちろん、課外活動においても、遅刻、無断欠席は一切認められていません。時間にルーズな人は注意してください。

◆メリハリをつけます

緊張と緩和、オンとオフ、真面目な時は真剣で面白い時は抱腹絶倒。とにかくメリハリを重視して、貴重な時間を大切にすることを学びます。

このような理念に共感し、上述した特徴というか注意事項を理解したうえで、チャレンジ精神旺盛な皆さんの参加を望みます。中井ゼミの詳しい活動内容はホームページで確認できます。当ゼミを志望する人は必ず見ておいてください。



中井透研究室のページ



ゼミ生からの紹介

★2021年度3年生ゼミ長 浅沼慶太

みなさんは、ゼミを選択するにあたって、何を重要視しますか？一年次では、大学生活に慣れることはもちろんのことではありますが、秋学期になれば、それと同時に自分が何に興味があるのか、何を学びたいのかが、多少なりとも浮かんでくる頃だと思います。仮に、まだわからないとしても、考えていかなければならないと、そう感じているのではありませんか？

私がゼミを選択する際に重要視していたことは、グループ活動が活発であることと、自分が人として成長できると感じられることです。その中で、中井ゼミのグループ活動が中心であること、「人間力」を育成に努めるという項目はとても魅力的に感じ、所属すること

を決意しました。自分と同じ思いを持つ人にとってはビッタリなゼミだと思います！！また、そうでなくとも、今の環境を変えたいと思っている学生にとって、中井ゼミでの活動は自身にとって良い刺激になると思います。ぜひ中井ゼミで自身の成長を思う存分実感して欲しいです！新しい仲間ができることを楽しみにお待ちしております！！

★2021 年度3 年生ゼミ長 吉良優希

中井ゼミのメンバーは、メリハリを大切に、時には楽しく時には真剣に課題と向き合いながら、充実したゼミ生活を送っています。加えて授業以外のゼミ行事もかなり充実しています。

レジメや本に書いてある内容をインプットしただけで終わらせないゼミを探しているあなたにとってもおすすめです。しっかり学んだことをアウトプットして実践的に学んでいきたい人・大学卒業までにゼミ活動を通して学んだことを自信を持って言えるようにしたい人は、ぜひ中井ゼミに応募してください！

※歴代の中井ゼミ生（ゼミ長）からのメッセージは上記QRコード「中井透研究室のページ」から「SEMINAR」⇒「歴代ゼミ長」をご覧ください。

履修希望科目

1 年次において履修しておかねばならない科目はありません。

2 年次に「演習1・2」と並行して履修してもらいたい授業がいくつかありますが、ゼミ開始時に伝えます。

